

別紙

| 個人・団体名 | 所在地 | 功績概要 |
|--|-------------------|---|
| 常磐開発株式会社 代表取締役社長 佐川 藤介 | 福島県いわき市常磐湯本町辰ノ口1 | 平成19年8月5日(日)、一般国道6号の福島県いわき市四倉町地内で、切土法面が崩壊し全面通行止めとなる災害が発生した。この災害に際し同社は要請を受け、直ちに応急復旧の作業を開始し、短時間で交通の確保を行うなど災害の拡大防止に尽力した。 |
| 財団法人道路保全センター 東北支部 支部長 森田 義則 | 仙台市青葉区二日町16-1 | 平成19年8月5日(日)、一般国道6号の福島県いわき市四倉町地内で、切土法面が崩壊し全面通行止めとなる災害が発生した。この災害に際し同法人は要請を受け、直ちに道路防災ドクター及び技術者を現地に派遣し緊急点検等の技術支援を行い災害の拡大防止に尽力した。 |
| 道路防災ドクター 田野 久貴 (日本大学工学部 研究員 元教授) | | 平成19年8月5日(日)、一般国道6号の福島県いわき市四倉町地内で、切土法面が崩壊し全面通行止めとなる災害が発生した。この災害に際し同氏は要請を受け、防災ドクターとして直ちに現地調査を開始し、崩落原因の推定、交通開放にあたっての注意点、二次災害防止の観測方法の提案を行うなど災害の拡大防止に尽力した。 |
| 国際航業株式会社 福島営業所 所長 桑川 健一 | 福島県郡山市中町1-22 | 平成19年8月5日(日)、一般国道6号の福島県いわき市四倉町地内で、切土法面が崩壊し全面通行止めとなる災害が発生した。この災害に際し同社は要請を受け、迅速に復旧工法の選定と設計を行い災害の復旧に尽力した。 |
| 株式会社復建技術コンサルタント 福島支店 支店長 後藤 光伸 | 福島県郡山市朝日2-1-5 | 平成19年8月5日(日)、一般国道6号の福島県いわき市四倉町地内で、切土法面が崩壊し全面通行止めとなる災害が発生した。この災害に際し同社は要請を受け、崩落原因の究明及び復旧工法検討のため地質調査を迅速に行い災害の復旧に尽力した。 |
| 山木工業株式会社 代表取締役 志賀 耕三郎 | 福島県いわき市平谷川瀬字双藤町13 | 平成19年9月6日(木)～7日(金)にかけて福島県内を通過した台風9号による大雨の影響により、一般国道49号いわき市三和地内は連続雨量354mmを記録し、三和地内のL=11km区間において12箇所の法面崩落が発生した。この災害に際し同社は、危険箇所に大型土のうを設置するなど応急対策を迅速に実施し災害の拡大防止に尽力した。 |